



販売の様子

前回同様、良いPRができたかな。次回は11月の城山マルシェに豊前市の海産物をお持ちいただきます。皆さまご期待ください！

以前、研修で訪れた豊前市。その時に「前」の字が付く自治体の協力隊同士でなにかやろうと働きかけスタートした海山交流事業。その第一弾として今回は筑前町が誇る梨などを、豊前市のうみでらすで販売しました。あまり梨のない地域ということもあり、到着後準備している最中からお客さまが集まり、100袋持って行った梨はもちらんのこと、露地茄子やシャインマスカットなども2時過ぎには見事に完売。観光パンフレットも持ち、良いPRができたかな。

(農林資源活用プランナー 森)

豊前うみでらすで販売してきました！



vol.26

原稿：森・武田  
デザイン：甘城



神無月  
KANNAZUKI

ちくちゃんが行く

(観光ツーリズムプランナー 武田)



「食の都ちくぜん」マスコットのキャラクターの「ちくちゃん」と共に筑前町のスポットを巡る企画「ちくちゃんが行く」を始動しました。手持ちカメラとドローンでちくちゃんを被写体に撮影しています。

現在、焼ノ峠古墳、筑前町多目的運動公園、筑前町立大刀洗平和記念館、国立夜須高原青少年自然の家撮影を終えました。撮影した動画はYouTubeに随時投稿します。お楽しみに。

筑前町地域おこし協力隊  
YouTube  
「ちくちゃんが行く」QRコード



**ちくぜんフォトコン 2018**  
～秋・冬の部～

ちくぜん  
フォトコン  
2018  
～秋・冬の部～

撮影した写真にInstagramでハッシュタグ  
「#ちくぜんフォト2018」  
「#ちくぜんフォト」  
の2つを付けて投稿！

QRコードを  
チェック！

応募期間：2018年9月1日(土)～2019年1月31日(木)  
テーマ：筑前町の魅力が伝わる写真

問合せ 筑前町地域おこし協力隊(担当:武田) 詳細は、Instagramアカウント  
takeda.chikuoko@gmail.com [chikuzen\_okoshi]を検索

**地域おこし協力隊とは？**

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行う。その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。(任期：最長3年間)

筑前町地域おこし協力隊の活動をもっと知りたい方は公式ホームページからチェック！各SNSにもアクセスできます！

筑前町地域おこし協力隊 検索

**イチニチクゼン**

町内の人からすると何気ない日常。しかし、町外から来た地域おこし協力隊にとっては新発見！筑前町の良さを見つけるコーナー。

地域おこし協力隊 | ちくぜん魅力デザイナー  
takuya\_amagi

みなみの里でハッケン！ツルツルで白色の野菜？果実？を見つけました。名前はマスク瓜。メロンなのか瓜なのかははっきりしない名前に惹かれ買ってみました。断面はメロンのような小さな種がぎっしり。味は甘さひかえめのメロン。浅漬けにして食べてみると、ほんのり甘さがアクセントで毎日の食事が楽しみに☆

●地域おこし協力隊通信記事の過去掲載分は公式ホームページに掲載しています。